

## 2007年度

科目名  文法の話 B	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 大槻 美智子
授業テーマ 文法を体系的に学ぶ		
授業の概要と目標  山田（孝雄）文法の考え方をベースに、文法がいかに体系的なものであるかを実感する。 後期は用言・副用言の話が中心になる。		
評価方法 平生の学習態度、定期テスト等で判断する。		
テキスト 適宜プリントなどを配布する。	著者	出版社
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容  1回 用言の分類（動詞・形容詞・存在詞） 2回 形容詞の活用① 活用表を作る 3回 形容詞の活用② 活用の種類と変遷 4回 動詞の活用① 活用表を作る 5回 動詞の活用② 活用の変遷 6回 動詞の活用③ 活用形の意味と用法 7回 存在詞 8回 助動詞の性質と種類① 動詞の活用形との関係 9回 〃 ② 活用の種類 10回 副用言の分類 11回 副詞の種類と働き① 12回 〃 と働き② 13回 語の転成① 14回 語の転成②／まとめ① 15回 まとめ②		